



クラシックカー



工作のむずかしさ ★☆☆☆☆

用意するもの

部品代 約1,000円

1	モーター (FA-130RA モーターベース・二段式プーリー付き)	1個
2	単3アルカリ乾電池	1個
3	スイッチ付き電池ボックス (単3・1本用)	1個
4	工作用紙 (厚さ約0.4mm)	A3・1枚
5	スチレンボード (厚さ3mm)	作り方参照
6	ケント紙 (厚さ約0.2mm)	作り方参照
7	ストロー (直径3.5mm)	1本
8	竹串または竹ひご (長さ65mm)	2本
9	輪ゴム (No.16)	1個

1920年代の名車をイメージしたクラシックカー。当時は自動車といえばこんな形だったんだよ!

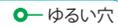


使用モーター FA-130RA

必ず二段式プーリーとモーターベースのついた写真と同じモーターを使用してください。

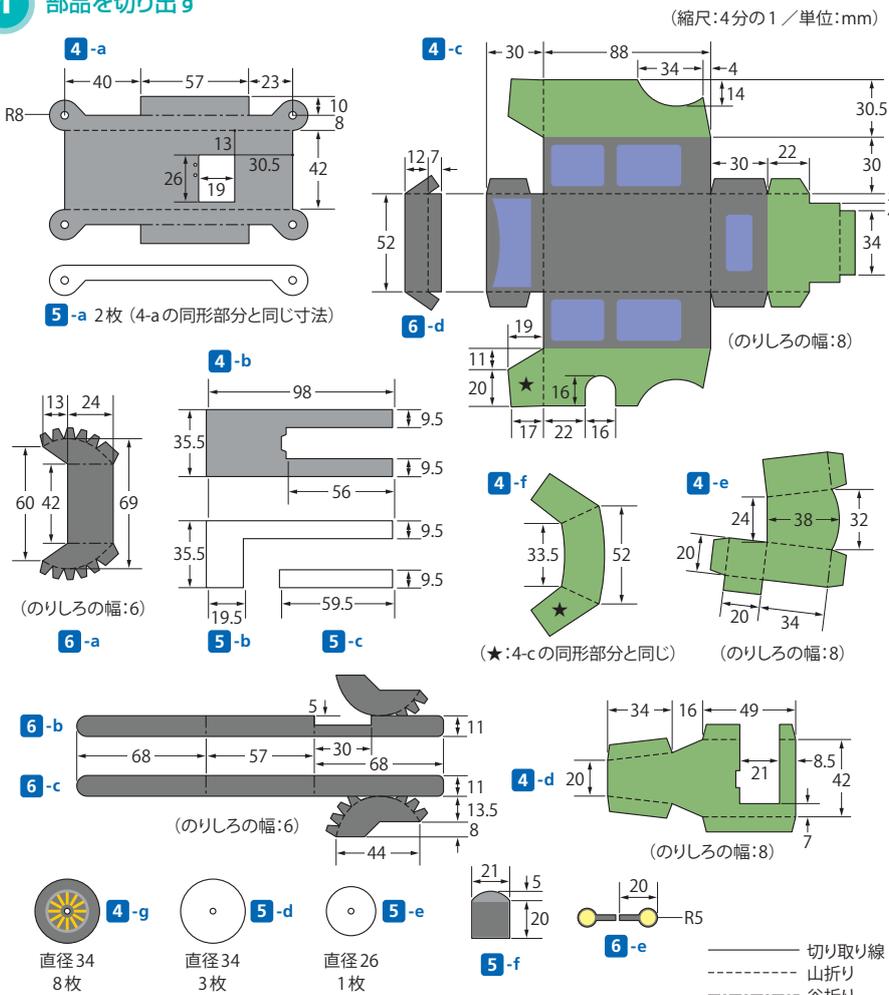
作り方

凡例

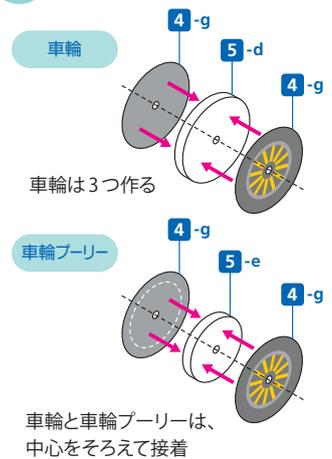


接着はすべて両面テープ

1 部品を切り出す



2 車輪と車輪プーリーを作る

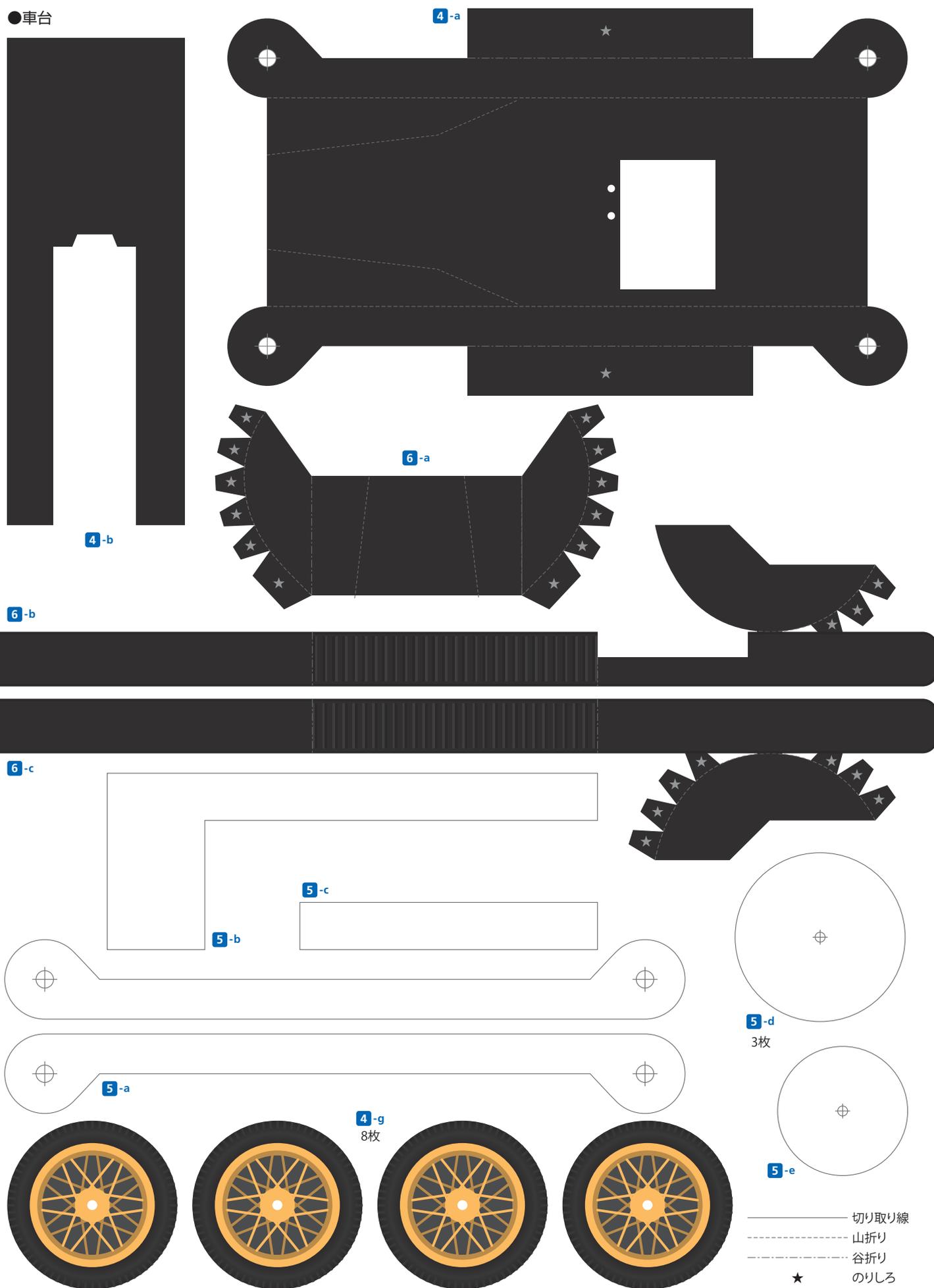


! ここがポイント!

参考写真の作品は、黒色のストローやスチレンボードを使用し、ライトやフロントグリルに銀色のテープを使っています。材料や形を工夫してリアルに作ってみましょう。

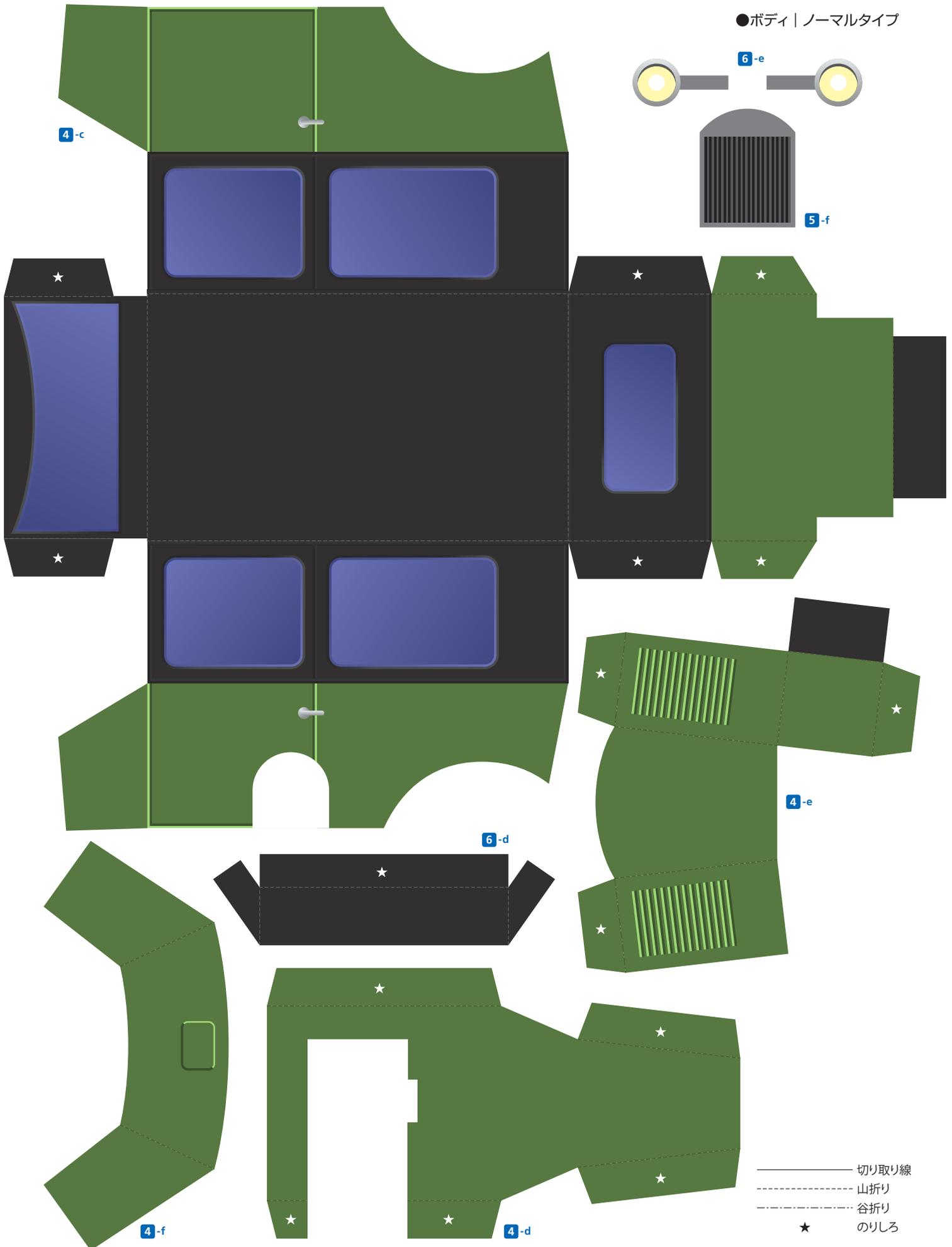


●車台



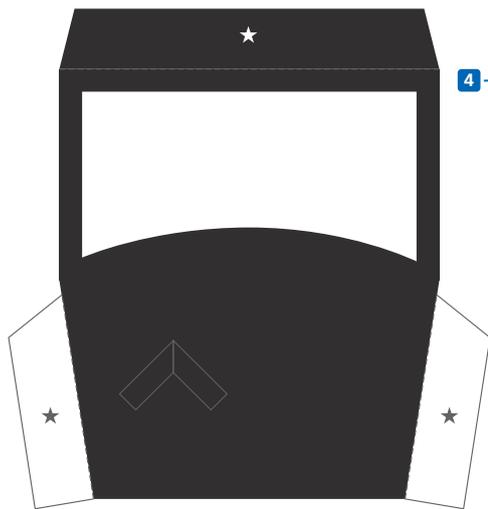
——— 切り取り線
 - - - 山折り
 - · - 谷折り
 ★ のりしろ

●ボディ | ノーマルタイプ

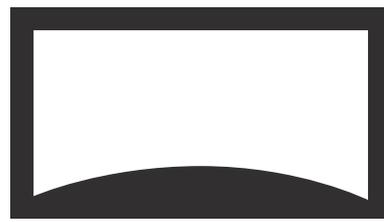


———— 切り取り線
 - - - - 山折り
 - · - · 谷折り
 ★ のりしろ

●ボディ | ツーリングタイプ



4-c-1



4-c-2

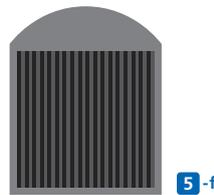
窓枠部分の補強用



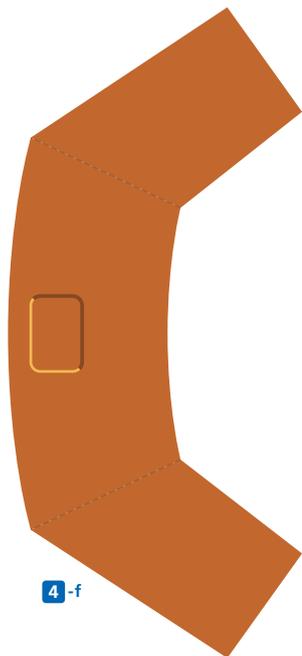
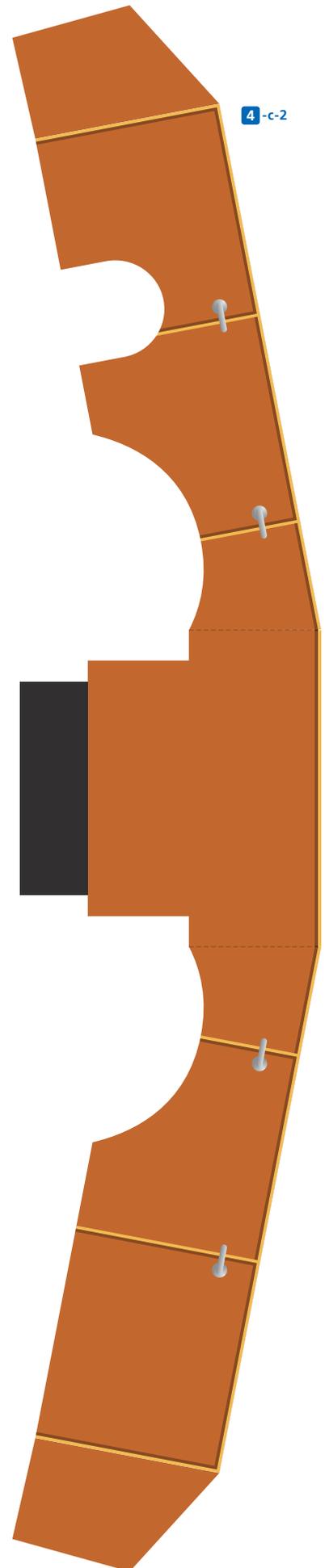
6-e



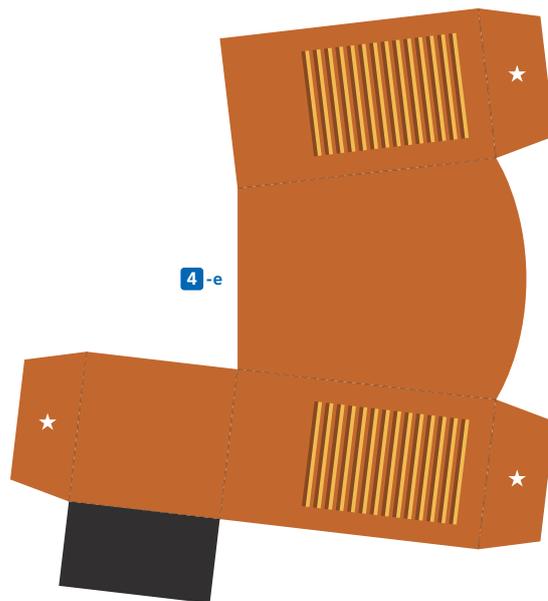
ハンドル



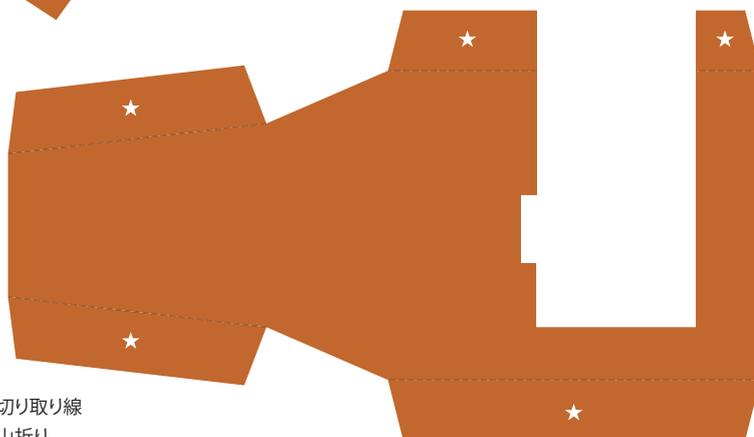
5-f



4-f



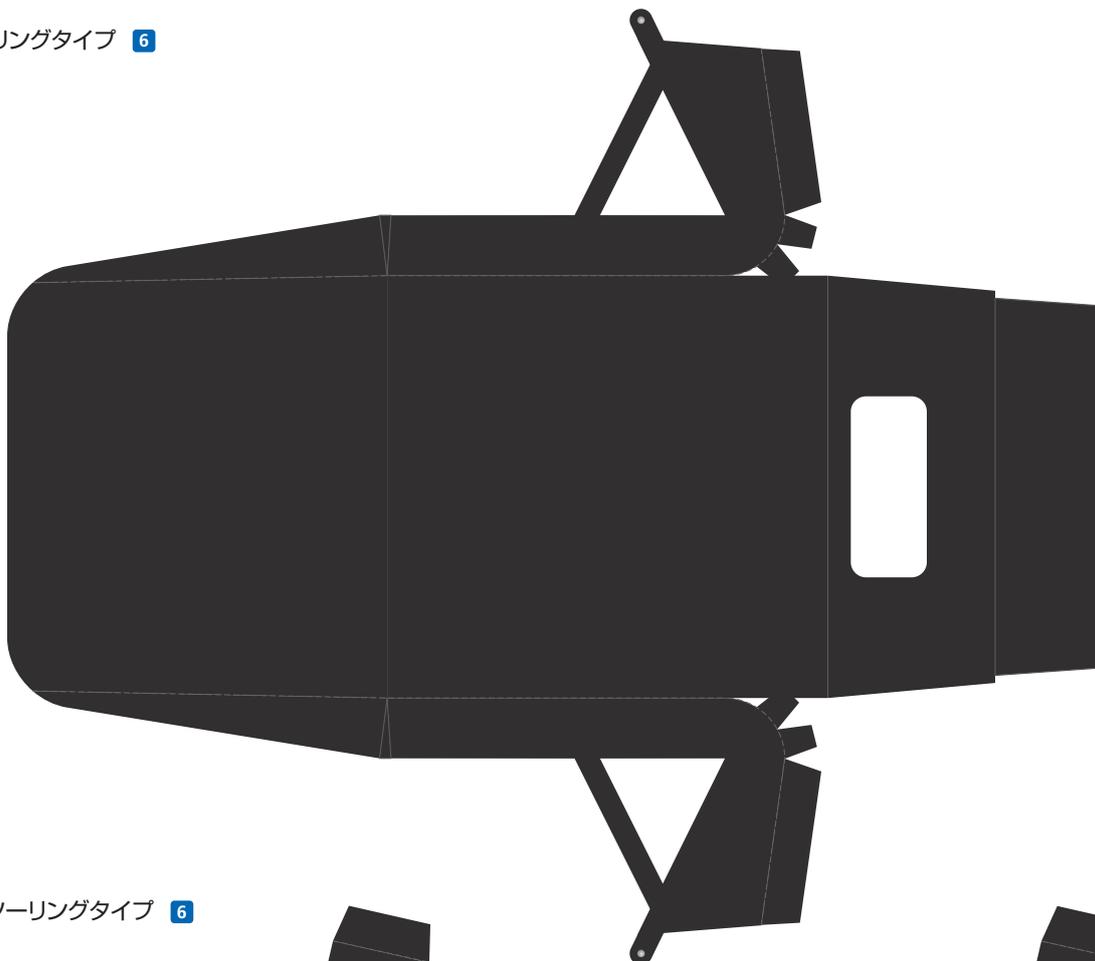
4-e



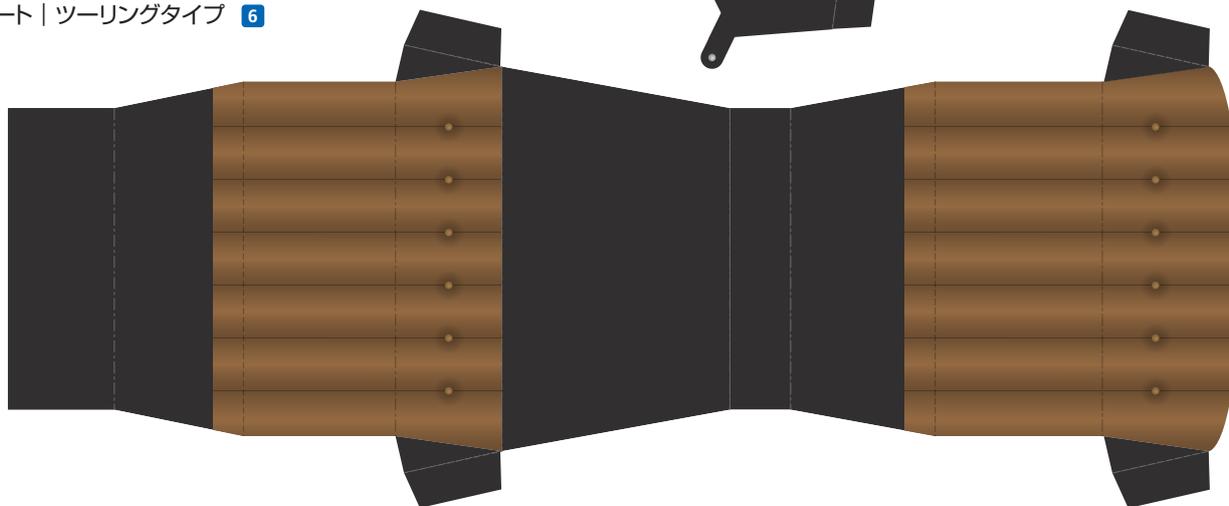
4-d

- 切り取り線
- - - 山折り
- - - 谷折り
- ★ のりしろ

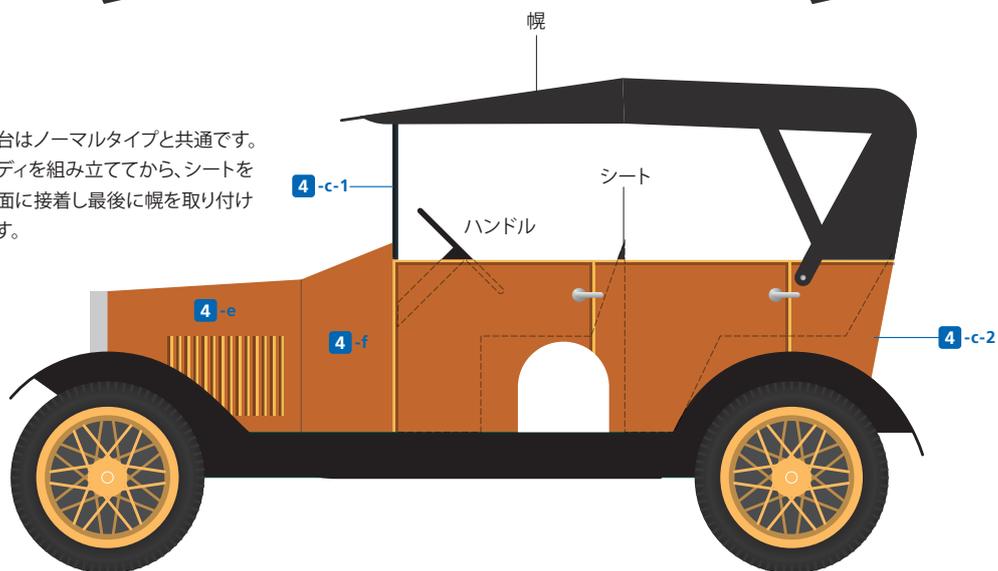
●幌 | ツーリングタイプ 6



●シート | ツーリングタイプ 6



車台はノーマルタイプと共通です。
ボディを組み立ててから、シートを
床面に接着し最後に幌を取り付け
ます。



- 切り取り線
- - - - 山折り
- · - · 谷折り
- ★ のりしろ